

村上静人 (もりがみ せいかん) 繙譯家、釣魚研究家。明治十七年静岡縣生れ、昭

和二十五年歿 (一八四一—一九〇一)。明治四十一年明治大學文學部卒。雑誌

『婦女界』主幹等を経て著述生活。中盤時代めら釣りに関し、日本

釣魚學會を興し、會長。また魚拓の先驅者としても知られ、昭和二十

年麻生豊、永田一清等と魚拓の會を作る。著書七十餘といふ。

譯著書、イブセン作『人形の家』(編、大正二年二月二十日赤城止藏

刊『ヤカギ叢書』)、トリストイ作

『復活』(編、大正二年五月十四日赤

城止藏刊『ヤカギ叢書』)、ウイリア

ム・シエイクスピア作『ハムレット』

(編、四版・大正二年七月十五日赤城

正藏刊『ヤカギ叢書』)、ホフマンスタール作『エレクトラ』(編、

大正二年九月五日赤城止藏刊『ヤカギ叢書』)、シルレル作『ウキル

ヘルム・テル』(編、大正四年一月十五日赤城止藏刊『ヤカギ叢書』)、

『イブセン傑作集』(譯編、大正四年八月八日佐藤出版部『泰西傑作

集』)、『ズウデルマン傑作集』(譯編、大正七年十一月八日佐藤出

版部『泰西傑作集』)、『釣魚秘傳集・第二輯』鮎の沈釣(ドブ釣)

の秘傳』(内題『沈釣之秘傳』一名

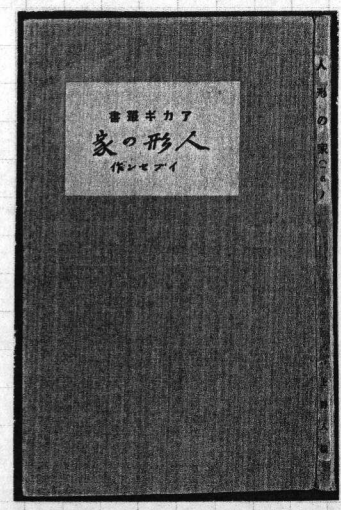
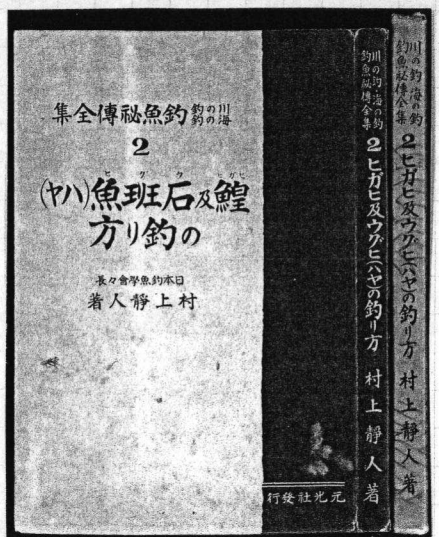
ドブ釣之秘傳』昭和七年六月十日内

外社)、『鯉及石班魚(ハヤ)の釣

り方』(昭和八年四月二十日元光社、

栗田書店『川の釣魚秘傳全集』、

『ヤマシ(ハヤ)の釣り方』(昭和



十六年十一月十五日釣之研究社)、コセイゴ・ナツゴ・スズキの釣(方山(昭和十六年十一月十五日釣之研究社)、コ笹族説話(昭和十九年二月)二十日釣之研究社)等。

